

NO. 745
令和4年(2022)
8/1 (月)



小笠原 —OGASAWARA—
村民だより

編集・発行 小笠原村総務課
〒100-2101
東京都小笠原村父島字西町
TEL04998(2)3111
FAX04998(2)3222

ホームページアドレス
https://www.vill.ogasawara.tokyo.jp

小笠原の花・木・鳥・魚
花 ムニンヒメツバキ 木 タコノキ
鳥 ハハジマメグロ 魚 アオムロ

住民基本台帳登録者数 (7/1)			6 月気象状況(父島)		ダム 貯水率	
2,586 人			最高気温	32.2℃	7/20 現在	
父島 母島			最低気温	22.0℃	父島	
人口	2,133 人	453 人	平均気温	27.0℃	100/100	
世帯	1,241	270	平均湿度	90%	母島	
			月降水量	97.0mm	100/100	

参議院議員選挙の結果

7月10日に行なわれた参議院議員選挙の結果は次のとおりです。

【有権者数】		《父島》1725人	《母島》382人
《父島》		《合計》2107人	
【投票率】		《父島》55・25%	《母島》61・52%
《合計》		56・38%	
【得票数】		《東京都選出》	
《東京都選出》		セツタケンジ	
		菅原みゆき	
		山本太郎	
		なかむら之菊	
		あんどう裕	
		えびさわ由紀	
		荒木ちはる	
		服部良一	
		長谷川洋平	
		山添拓	
		いの憲司	
		竹谷とし子	
		田中けん	
		くつざわ亮治	
		桑島康文	
		こばたはるひこ	
		ごとうてるき	
		朝日けんたろう	
		込山ひろし	
		及川幸久	
		青山まさゆき	
		いくいな晃子	
		松尾あきひろ	
		蓮舫	
		さいき陽平	
		河野けんじ	
		乙武ひろた	

中川智晴		1 票
たむらまな		8 票
ないとうひさお		2 票
松田みき		2 票
河西泉緒		4 1 票
油井史正		0 票
中村高志		1 票
無効投票		8 5 票
《比例代表選出》		
幸福実現党		3 票
日本維新の会		1 4 4 票
れいわ新選組		1 3 7 票
公明党		8 8 票
ごぼうの党		1 0 票
立憲民主党		1 2 0 票
国民民主党		4 5 票
参政党		7 9 3 票
日本第一党		4 9 票
日本共産党		1 0 2 票
新党くにもり		0 票
自由民主党		3 5 2 票
社会民主党		2 1 票
NHK党		5 5 票
維新政党・新風		0 票
按分切り捨て票		0 0 1 票
無効投票		5 6 票
●問合せ先		
小笠原村選挙管理委員会		2 1 3 1 1 1



子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の子育て世帯分)のお知らせ

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活支援を行う観点から、食費等による支出の増加の影響を勘案し、子育て世帯生活支援特別給付金を支給します。

○支給対象者

①平成16年4月2日(障害児の場合、平成14年4月2日)から令和5年2月28日までに出産した者を養育する父母等

②令和4年度住民税(均等割)が非課税の方または令和4年1月以降の収入が急変し、住民税非課税相当の収入となった方

※ひとり親世帯分の子育て世帯生活支援特別給付金を受け取った方は、この給付金は対象となりません。

○支給額

児童一人当たり一律5万円

○申請が不要な方

次の要件をすべて満たす方には、令和4年8月中旬頃に児童手当または特別児童扶養手当の受取口座にお振込みします。

①令和4年4月分の児童手当または特別児童扶養手当を受け取っている方

②手当を受け取っている方の令和4年度(令和3年分)住民税が非課税である方

③令和3年分の年末調整・確定申告・住民税の申告をしている方

④令和4年1月1日時点で小笠原村に住民登録のある方

○申請が必要な方
次のいずれかにあてはまる場合は、申請により支給されます。

①誕生日が平成16年4月2日から平成19年4月1日までの子どものみを養育している住民税非課税の方

②令和4年1月以降に収入が急変し、住民税非課税相当の収入となった方

○申請場所
村民課住民係または母島支所窓口

【配偶者からの暴力を理由に避難している方について】

配偶者からの暴力を理由に児童と避難している場合、避難先で給付金を受け取れる場合があります。

配偶者に給付金が支給される前に手続きを行う必要がありますので、お早めに村民課住民係までご相談ください。

●問合せ先 村民課住民係 2―3113

住民税非課税世帯等への
臨時特別給付金のお知らせ

住民税均等割「非課税」世帯に対する臨時特別給付金（1世帯あたり10万円）の給付手続きを次の通り行います。

○世帯全員が令和4年度「住民税均等割が非課税」の世帯（令和4年6月1日現在）
令和4年7月下旬に、対象の方に給付内容や確認事項を書いた確認書を発送しております。中身を確認して、村役場の窓口にご提出をいただくか同封の返信封筒にて返信してください。

なお、次に該当する世帯では給付金を受け取るための申請が必要です。村民だより7月号、または小笠原村ホームページに詳しい案内を掲載しておりますのでご覧ください。
○世帯の中に令和4年1月2日以降に小笠原村に転入した方がいる場合
○令和4年1月以降の収入が減少し「住民税非課税相当」の収入となった世帯（家計急変世帯）

※ご注意ください

臨時特別給付金を装った振り込め詐欺や個人情報等の詐取にご注意ください。小笠原村や内閣府の職員などをかたった不審な電話や郵便があつた場合は、小笠原村や警察署、警察相談専用電話（#9110）にご連絡ください。

●問合せ先・提出窓口

総務課総務係 2―3111
母島支所庶務係 3―2111

防災行政無線による

全国一斉の緊急情報伝達試験

小笠原村では、地震・津波や武力攻撃などの災害時に、全国瞬時警報システム（Jアラート）から送られてくる国からの緊急情報を、防災行政無線を用いて確実に皆さまへお伝えするため、村内で防災行政無線の試験放送を行います。

【日時】8月10日（水）午前11時ごろ

※小笠原村以外の地域でも、全国的に試験が実施されます。

※防災行政無線の放送は、最大音量での放送となります。

●問合せ先 総務課総務係 2―3111

保存食（アルファ化米）および

保存水の配布

小笠原村では、津波などの災害時の備えとして保存食（アルファ化米）を備蓄しています。賞味期限間近の保存食を有効活用するため、村民の皆さまに配布いたします。

配布はお一人さまにつき10食までとします。なくなり次第配布終了となります。

また、品質保持期限切れの保存水の有効活用として、村民の皆さまに配布することといたしました。

飲料水としてはご利用いただけませんが、車両の洗浄や庭木の水やりなど、ご家庭での生活用水としてご利用ください。

【配布場所】小笠原村役場総務課

【配布日】8月15日（月）～8月26日（金）

※保存水について、まとまった量をご希望される場合は、8月26日（金）、奥村交流センターにある防災倉庫にて配布を行います。その場合は、総務課総務係まで事前に電話予約をお願いいたします。車でお越しただけます。

●問合せ先 総務課総務係 2―3111



小笠原村発注工事等の

入札参加について

村が発注する工事等の入札に参加するには、事前に入札参加資格審査の申請が必要となります。事前資格審査の申請は、「東京電子自治体共同運営電子調達サービス」において受付をしています。

また、発注工事等の入札に参加いただく際は、前述の入札参加資格を有している方で、かつ、発注の対象工事等の業種について資格を有している方が対象になります。

※島内での発注予定については、小笠原村役場本庁舎内の掲示板にて掲示しております。

●問合せ先 財政課財政係 2―3112

戦没者追悼式典について

先の大戦において亡くなられた方々を追悼し平和を祈念するため小笠原諸島戦没者追悼式典を挙行します。

村民の方の参列も可能ですが、新型コロナウイルス感染症対策により、入場を制限する場合もありますのでご了承ください。

【父島】

《日時》8月15日（月）午後5時～

《場所》地域福祉センター多目的ホール

【母島】

《日時》8月15日（月）午前11時50分～

《場所》村民会館体育室

●問い合わせ先

村民課住民係 2―3113
母島支所庶務係 3―2111
小笠原村社会福祉協議会 2―2486
母島事務局 3―2188

コ ロ ナ ワ ク チ ン 接 種 に つ い て

新型コロナワクチン接種を以下の日程で実施いたします。

国のコロナワクチン接種事業が令和4年9月30日までとなっているため、小笠原村でのワクチン接種は9月が最後になる見込みです。(国の事業が延長された場合はこの限りではありません)

新たに接種対象となる方には接種券及びお知らせをお送りいたします。

予約状況とワクチンの在庫数によっては、18歳以上の3回目接種、4回目接種につきましては使用ワクチンがモデルナに変更になる可能性があります。



	対象者	日時	場所	予約受付期間
父島	1回目接種(5～11歳) 2回目接種(5～11歳) 使用ワクチン：小児ファイザー	9/3(土) 15:00～ 9/24(土) 15:00～ ※2回セットでご予約ください	小笠原村診療所 地域福祉センター ※場所が異なります	8/16～9/1
	1回目接種(12歳以上) 2回目接種(12歳以上) 使用ワクチン：ファイザー	9/3(土) 15:30～ 9/24(土) 15:30～ ※2回セットでご予約ください	小笠原村診療所 地域福祉センター ※場所が異なります	
	3回目接種(12歳以上) ※2回目接種から5か月経過した方 使用ワクチン：ファイザー	9/24(土) 16:00～		
	4回目接種 (60歳以上、基礎疾患、医療従事者) ※3回目接種から5か月経過した方 使用ワクチン：ファイザー	9/24(土) 16:00～	地域福祉センター	

	対象者	日時	場所	予約受付期間
母島	1回目接種(5～11歳) 2回目接種(5～11歳) 使用ワクチン：小児ファイザー	9/9(金) 15:30～ 9/30(金) 15:30～ ※2回セットでご予約ください	母島診療所2階	8/16～9/1
	1回目接種(12歳以上) 2回目接種(12歳以上) 使用ワクチン：ファイザー	9/9(金) 16:00～ 9/30(金) 16:00～ ※2回セットでご予約ください		
	3回目接種(12歳以上) ※2回目接種から5か月経過した方 使用ワクチン：ファイザー	9/9(金) 16:00～		
	4回目接種 (60歳以上、基礎疾患、医療従事者) ※3回目接種から5か月経過した方 使用ワクチン：ファイザー	9/9(金) 16:00～		

父島予約電話番号：080-8867-3432

母島予約電話番号：3-2111 (母島支所)

予約受付時間 8:00～12:00

(土日祝を除く) 13:30～17:15

予約以外の問い合わせ先 村民課福祉係 2-3939

敬老大会（父島）の開催について

新型コロナウイルス感染症予防のため、今年度の父島の敬老大会（9月17日（土）開催予定）につきましては、式典のみの開催とさせていただきます。

対象となる方には別途お知らせをいたします。

問合せ先 村民課福祉係 2―3939

中ノ平自立支援農業団地

就農者の募集

母島中ノ平にある中ノ平自立支援農業団地は、農業者の自立を支援し、農業振興を図るため設置しています。この度、次のとおり就農を希望する農業者を募集します。

【応募資格】

次の①～③の条件のすべてを満たす農業者

①小笠原村に在住していること。

②就農の許可をした日以降速やかに母島に居住することができること。

③申請の日以前に小笠原村において、農業経営の経営主として1年以上の就農実績があること、又は3年以上の農作業従事の実績があること。

※③の就農実績および農作業従事の実績については、別に定める基準がありますので、詳しくはお問い合わせください。

【募集人数】 3名

【応募期間】 8月1日（月）～8月15日（月）

【使用料について】

下記表の使用料とは別に、鉄骨ハウス修繕等のための積立金と園芸施設共済加入費の負担が別途必要です。

【募集区画】

区画		面積（㎡）	使用料年額（円）
区画3	露地ほ場	2,001	24,012
区画2	鉄骨ハウス	456	17,328
		（合計2,457）	（合計41,340）
区画5-2	露地ほ場	504	6,048
区画4	鉄骨ハウス	456	17,328
		（合計960）	（合計23,376）
区画4	露地ほ場	1,710	20,520
区画5	鉄骨ハウス	456	17,328
		（合計2,166）	（合計37,848）

【応募方法】 応募書類、募集要項は村役場産業観光課、母島支所で配布しています。募集内容などに関するお問い合わせは、産業観光課までお願いします。

問合せ先 産業観光課 2―3114

溺者救助訓練講習の実施

小笠原エコツアーリズム協議会では、ドルフィンスイムやシーカヤックなどの海域ツアーの安全対策として、NPO法人BSN／日本スノーケリング連盟と連携し、溺者救助訓練講習を開催いたします。

【受講できる方】

ドルフィンスイム、シーカヤック、SCUBAなどの海域ツアーを担当するガイドで、現在事業者またはスタッフとして従事している方

【講習実施期間（予定）】

10月30日（日）～31日（月）

座学および屋内訓練が半日、海域での訓練が半日で、2日間に渡る講習を想定していますが、参加人数によって変更もあります。

【講習受講申込み期間】

《申込期間》 8月1日（月）～22日（月）

《用紙配布・受付場所》

村役場産業観光課または母島支所

【受講料】 3千円

※講習の詳細、申し込み方法などはお問い合わせください。

●申込み・問合せ先

小笠原エコツアーリズム協議会事務局

村役場産業観光課 2―3114

会計年度任用職員の募集

有料老人ホーム『太陽の郷』では次の通り会計年度任用職員（パートタイム）を募集しています。

①介護員（介護福祉士または介護初任者講習修了相当）2～3名

【業務内容】 介護業務全般

【勤務時間】 午前6時～午後8時15分の間のシフト勤務または午前8時30分～午後5時までの間で希望に応じて3時間から勤務可

【報酬額（時給）】 1043円～1272円

②看護師または准看護師 若干名

【業務内容】

介護施設における看護業務および介護業務の一部

【勤務時間】 午前8時30分～午後5時までの間で希望に応じて3時間から勤務可

【報酬額（時給）】 1041円～1470円

【応募方法】 応募先に連絡後、市販の履歴書

（顔写真添付）に必要な事項を記入のうえ、お持ちください。（任用の際、免許証、資格証等の写しが必要となります）

※詳細に関してはお問い合わせください。

●問合せ・応募先

太陽の郷採用担当 2―3881

行政相談所の開設

【実施日程】 8月18日（木）

【実施時間】 午後7時～9時

【実施場所】 地域福祉センター

【行政相談委員】

総務大臣委嘱小笠原地区担当 山田捷夫

《住所》 小笠原村父島字奥村

《電話》 090―7173―6768

※予約の必要はありません。

●問合せ先 村民課住民係 2―3113

今月の納期限および口座振替日

8月は、個人住民税（村・都民税（第2期）、国民健康保険税（第2期）、介護保険料（第2期）および後期高齢者医療保険料（第1期）の納期です。

納期限および口座振替日は、8月31日（水）となっておりますので、納期限までにお納めいただきますようお願いいたします。

口座からの自動払込による納付を申込みされている方は、口座振替日の残高不足にご注意ください。

●問合せ先 財政課税務係 2―3112

村民課住民係 2―3113

宮公署等の コーナー

島外進学をお考えの方へ

東京都島嶼町村一部事務組合では、島しょ町村の義務教育を修了された生徒を対象に、提携先の学生寮への入居費用の一部（入館保証金5万円程度）を立て替える「島外進学者支援制度」を実施しています。学生寮では朝・夕の食事提供や、館長による見守りなど、保護者様に代わり学生をサポートいたします。

本制度の申込み、学生寮への入居をご検討される方はぜひ当組合へお問い合わせください。なお、ご希望の学生寮によっては満室となる場合がございますので、お早めにお申込みください。

【申込先】本制度のホームページ

<https://tosho-ichikumi.jp/tougaisingaku>



●問合せ先

東京都島嶼町村一部事務組合事務局

03-3432-4962

（電話受付：平日午前9時～午後5時）

海上自衛隊ヘリコプターによる 二見湾内での夜間救難訓練について

今後、硫黄島の海上自衛隊ヘリコプターが二見湾内において、夜間の救難訓練を不定期に行います。

【頻度】8月下旬以降 月1回程度

【時間】日没後2時間程度

【場所】父島基地分遣隊のヘリポート及び同ヘリポート近傍の海面

【内容】

ヘリコプターがホバリングして、救助員が遭難者を洋上から救助する訓練です。

※父島基地分遣隊がボート（警戒艇）を運行し、安全確保には万全を期します。

●問合せ先

父島基地分遣隊 当直室 2-2027

銃器による父島のノヤギ排除及び排除に伴う 国有林指定ルート等の通行止めについて

東京都では、父島の植生回復を図るため、銃器によるノヤギの排除作業を次の日程において行います。本事業の実施に伴い、安全確保のため、一部の国有林指定ルート及び遊歩道を通行止めにいたします。作業当日は、通行止めとなったルートには立ち入らないでください。村民の皆さまのご理解とご協力のほど、よろしくをお願いいたします。

【作業時間】午前6時～午後2時

※入港日はお昼の12時まで

【作業区域】巽湾周辺から小港までの沿岸及びその周辺山域（住宅地及び東平サンクチュアリを除く）

【作業日程及び通行止めルート】

8月25日（木）

②ガジュマル広場～西海岸指定ルート

8月26日（金）

①小港～高山・ジョンビーチ方面遊歩道

8月27日（土）

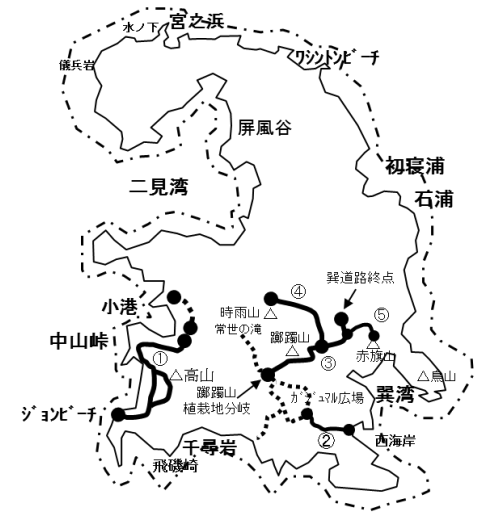
③つつじ山方面指定ルート

⑤赤旗山方面指定ルート

8月28日（日）

④時雨山方面指定ルート

8月作業区域：――



ルート・遊歩道凡例
――：通行止め
――：通行可能

●問合せ先

小笠原支庁 土木課自然環境担当

2-2167

小笠原警察署からのお知らせ

○打ち水キャンペーン

【日時】8月7日（日）※雨天中止

午前8時30分～午前10時30分

【場所】東町三角公園

【内容】小笠原交通安全協会、小笠原交通安全団、警視庁小笠原警察署主催の打ち水活動、猛暑に涼を。

※来所された方には、日本古来の伝統「竹うちわ」を配布します。（なくなり次第終了とさせていただきます。）

●問合せ先 小笠原警察署

2-2110

東京都自然ガイド新規認定講習

東京都自然ガイド新規認定講習を次のとおり実施します。



【対象者】令和4年3月31日時点で小笠原村に住所を有し、令和5年4月1日に18歳以上となる方

※体力に自信のある方を推奨します。

【講習期間】9月上旬～10月下旬

※この期間のうち8日間程度講習を実施します。

※また、天候等によっては日程を変更する場合があります。

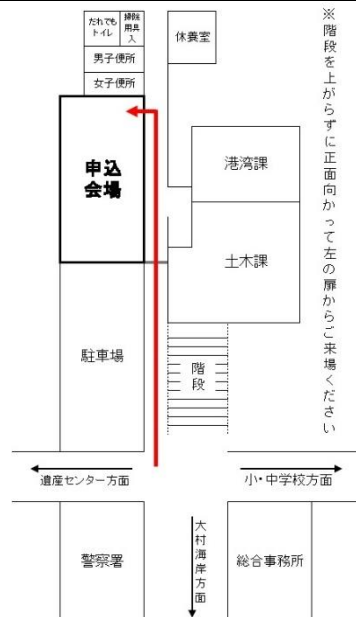
【受講料】3千円

【申込用紙配布・提出場所】

《父島》小笠原支庁1階旧食堂（左図）

《母島》小笠原支庁母島出張所

※配布は8月3日（水）午後2時からとなります。



【申込期間】8月3日（水）～8月19日（金）

※土日祝を除く

※申込時間は午前8時～午後5時

※申込者が2名に達しない場合、今年度の講習会は中止とさせていただきます。

※講習会の実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症対策に十分配慮いたします。

なお、感染拡大の状況によっては、開催を延期又は中止とさせていただきます。

●問合せ先

株式会社エスアイ総合研究所

03-6277-6318

小笠原支庁 土木課

2-2167

令和4年度高圧ガス・液化石油ガス
国家試験のお知らせ

【試験日】 11月12日（日）

午前9時30分～午後3時30分

【試験会場】 小笠原支庁会議室

【受験願書の配布】 小笠原支庁において配布

【受験願書の受付】

①電子申請（高圧ガス保安協会ホームページ）

は、8月22日（月）午前10時～9月7日（水）

午後5時まで

②書面申請は、8月22日（月）から9月5日

（月）まで、郵送または直接持参により、（一）

社）東京都LPガス協会にて受付（郵送の場合

合当日消印有効、直接持参の場合は9月5

日（月）午後5時まで）

※詳細は、高圧ガス保安協会のホームページ

（<http://www.khg.or.jp>）を参照のこと。

※支庁では受付をしないのでご注意ください。

●問合せ先

小笠原支庁産業課商工担当 2-2122

母島巡回労働相談

【日時】 8月9日（火）午後4時～6時

【場所】 母島村民会館 2階会議室

【相談内容】

○労働条件（労働時間、安全衛生、賃金、

退職・解雇など）

○求人求職（求人・求職申込など）

○労災保険（加入、労災給付など）

○雇用保険（加入、失業給付など）

※当日、都合が悪く来館できない方は、電話

による相談も可能です。

●問合せ先

小笠原総合事務所 労働主査

2-2102

東京三弁護士会による法律相談

東京三弁護士会主催による法律相談を開催

します。相談を希望される方は、ぜひこの機

会をご利用下さい。（※予約が必要です）

【相談内容・時間】

無料法律相談（1コマ40分以内）

※相談の際はマスクの着用にご協力ください。

【母島】

《日時》 8月28日（日）午後7時～9時

《場所》 母島支所

【父島】

《日時》 8月29日（月）午後5時～7時

《場所》 村役場

【予約受付時間】 午前9時30分～午後5時

（土、日、祝祭日および正午～午後1時を除く）

●問合せ先・予約申し込み先

法律相談センター

03-3595-8575

電話による無料法律相談

第二東京弁護士会主催の電話無料法律相談

を島しょ部住民を対象に実施します。

【相談内容】 無料一般相談

【実施日程】 8月26日（金）

【実施時間】 午前10時～正午

（1件あたり概ね20分枠）

相談を希望される方は、予約が必要となり

ますので、前日までに連絡をお願いします。

●予約申し込み先

（受付時間…平日午前9時30分～午後4時

30分）

03-3581-2250

健康・保健の
コーナー

定期予防接種



8月の定期予防接種の日程をお知らせしま

す。

【父島】

《日時》 8月4日（木）午後2時30分～4時

《場所》 小笠原村診療所

※父島は予約制です。接種日の2日前までに

福祉係に予約してください。

【母島】 今月は実施しません。

○接種可能予防接種

ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、四

種混合ワクチン、BCGワクチン、麻しん風しん

混合ワクチン、水痘ワクチン、日本脳炎ワクチ

ン、B型肝炎ワクチン、ロタワクチン

●問合せ先 村民課 福祉係

母島支所

2-3939

乳幼児健診・歯科健診



対象者の方には、個別通知をいたします。

【対象者】 4か月、7か月、10か月、

1歳6か月、2歳6か月、3歳の乳幼児

【父島】

《日時》 8月18日（木）

《場所》 地域福祉センター2階大会議室

《日時》 8月16日（火）

《場所》 母島診療所2階カンファレンスルーム

【母島】

《日時》 8月16日（火）

《場所》 母島診療所2階カンファレンスルーム

※なお、6歳未満の乳幼児で計測を希望され

る方は、お手数ですが、左記までご連絡くだ

さい。（役場で体重測定のみ行います）

●問合せ先 村民課 福祉係

母島支所

2-3939

3-2111



医療のコーナー

産科・婦人科専門診療

【父島】

《場所》 小笠原村診療所

《日時》 8月23日（火）～30日（火）

午前9時～12時・午後2時～5時

〔注：8月24・27・28日は休診です〕

【母島】

《場所》 母島診療所

《日時》 8月21日（日）

午前9時～正午・午後2時～5時

【予約受付】

平日（水曜日を除く）午後1時30分～5時の間に、電話にて診療所にご予約ください。

※産科・婦人科専門診療は全て予約制です。

●問合せ先

小笠原村診療所 2―3800
母島診療所 3―2115



小笠原海運からのお知らせ

8月の調整金を含む旅客・貨物運賃をお知らせします。翌月以降の調整金または、掲載にない料金は直接営業所2―2111まで、お問い合わせください。

※○内は変動調整額となります。

8月の燃料油価格変動調整金					単位:円				
おがさわら丸	旅客運賃	等級	大人	学生	小人	貨物運賃	1等品	18,795 (+2,867)	小笠原海運(株) 03(3451)5171
		1等	69,900 (+14,860)	59,810 (+12,710)	34,950 (+7,430)		2等品	17,497 (+2,669)	
		特2等寝台	50,470 (+10,730)	40,380 (+8,580)	25,240 (+5,370)		3等品	16,095 (+2,455)	
		2等寝台	38,030 (+8,090)	30,430 (+6,470)	19,020 (+4,050)		小口 0.1t以下	1,883 (+287)	
		2等和室	33,390 (+7,100)	26,720 (+5,680)	16,700 (+3,550)		小口 0.075t以下	1,402 (+214)	
		等級	村民	村民小人	身障者				
		1等	49,250 (+10,470)	24,630 (+5,240)	34,950 (+7,430)				
		特2等寝台	31,790 (+6,760)	15,900 (+3,380)	25,240 (+5,370)				
		2等寝台	23,950 (+5,090)	11,980 (+2,550)	19,020 (+4,050)				
		2等和室	21,030 (+4,480)	10,520 (+2,240)	16,700 (+3,550)				

単位:円					
ははじま丸	旅客運賃	等級	大人	小人	伊豆諸島開発(株) 03(3455)3090
		2等	5,310 (+1,360)	2,660 (+680)	
		村民割引 2等往復	6,380 (+1,640)	3,190 (+820)	
		等級	A(3名用)	B(2名用)	
		個室椅子席	5,000	3,000	
		1等品	10,197 (+1,749)		
		2等品	9,559 (+1,639)		
		3等品	8,922 (+1,530)		
		小口 0.1t以下	1,021 (+175)		
		小口 0.075t以下	770 (+132)		

旅客運賃
おがさわら丸

「私の母島フォトコンテスト 2022」の作品募集

「私の母島フォトコンテスト2022」の作品（2020年以降母島で撮影されたもの）を募集します。奮って応募ください。

【応募期間】 9月30日（金）必着分まで受付
【テーマ】

① 母島の自然…海、山、森など母島の風景を扱った作品

② 母島の動物・植物…イルカやクジラ、魚、鳥、木や花など母島の動物や植物を扱った作品

③ 母島の暮らし…母島の日常風景や、お祭り、イベントなど暮らしを扱った作品

【応募点数】 各テーマ1点（最大3点まで）
【賞】

最優秀賞（1点）・・・賞金…3万円
優秀賞（3点）・・・賞金…5千円
ほか

【応募方法】 必要事項を記入のうえ、作品と一緒に郵送、またはメールに記載のうえ、応募ください。

（必要事項）①氏名フリガナ ②電話 ③住所 ④メールアドレス ⑤年齢 ⑥作品テーマ※どれか1つを選択してください（①母島の自然 ②母島の動物・植物 ③母島の暮らし ⑦タイトル ⑧撮影場所 ⑨作品についてのコメント）

【応募先】

（郵送）〒100-2211 東京都小笠原村
母島字元地 小笠原母島観光協会 「私の母島フォトコンテスト」係
（メール）info@hahajima.com

※件名に「私の母島フォトコンテスト」とお書きください。

【ホームページ】（募集要項など）
(<https://hahajima.com/fotocontest>開催)

●問合せ先
小笠原母島観光協会 3―2300

世界自然遺産のコーナー

ははじま丸による列島周遊クルーズ
しまじまつつうらうら母島列島編

皆さんが普段見ることができない無人島をはじめとした島々の自然環境と保全対策の現状について、体力的に現場に行くことが難しい方をはじめ、老若男女幅広い方々に伝えることを目的に、ははじま丸に乗って母島列島の島々を観覧するイベントを開催します。

母島、向島、平島、姉島、妹島、姪島など母島列島について、有識者、行政機関、地元団体・業者、ガイドなどが、各所における取組や見どころなどを紹介します。



【日時】 9月4日（日）

午前8時30分～11時30分

※午前8時に沖港（ははじま丸乗船口）集合
天候不良等の場合は予備日9月11日（日）

【内容】 通過している島についての解説（船内放送）、船内パネル展示など

【申込方法】 ①②のいずれか

①窓口…父島の環境課または母島支所窓口にて配布する申込書に必要事項を記載して提出

②メール：ホームページからダウンロードした申込書の必要事項をメール本文に記載して環境課アドレス宛に送付

ホームページアドレス（QRコード参照）：

https://www.vill.ogasawara.tokyo.jp/kankyo/kankyo_keihatsu/

環境課アドレス：



shizenkankyo@vill.ogasawara.tokyo.jp

【申込締切】8月29日（月）

※定員になり次第締め切り

【備考】参加費無料・定員80名程度・中学生以下は大人の同伴が必要です。

※10月30日（日）には父島列島編を予定しています。

ははじま丸周遊クルーズおさらい会

世界遺産に登録されて11年が経過しました。世界に誇る小笠原の自然をみなさまとともに守り活かしていくため、平成24年度から継続して意見交換の場を設けてきました。今年度は、母島列島周遊クルーズの内容をふり返りながら、世界遺産と暮らしについての意見交換を行います。

【日時】9月4日（日）午後7時～1時間半程度

【場所】母島村民会館 体育室

【内容（予定）】

- ・講演：母島列島の島について（仮）（川上和人先生）
- ・列島周遊クルーズのおさらい（ハイライト映像を放映予定）
- ・遺産と暮らしを紡ぐ座談会

●問合せ先

環境課 自然環境係 2-2270

小笠原動物協議会からのお知らせ

■母島巡回ペット診療・相談

小笠原世界遺産センター動物対処室（父島）の獣医師による「母島巡回ペット診療・相談」を行います。母島の方を対象に実施するオンライン診療で薬を処方するには、事前に対処室の獣医師による対面診療を受けていただく必要があります。いざという時に備えてペットの体調に関わらず、この機会に受診してください。

【予約申込】8月15日（月）まで

【診療日程】8月22日（月）

午前11時～正午
午後2時～4時30分
8月23日（火）
午前8時30分～正午

【場所】ご自宅への往診を基本とします。

【注意事項】

○診療・相談は事前予約制です。診療は有料、相談は無料です。

○先着順に受け付けますのでお早めにお申し込みください。

○予約申込み先

動物対処室 070-1054-3467

○母島で診療できる項目・検査などには限りがあります。詳細な診療内容などは予約時にご相談ください。

●問合せ先

小笠原動物協議会事務局
（環境課自然環境係） 2-2270

環境・自然のページ

オガサワラオオコウモリの食害増加と絡まり事故防止策について

【農業・家庭菜園をされている方向け】
オガサワラオオコウモリは小笠原唯一の固有のほ乳類です。花や葉、果実等を食べる「フルーツバット」の仲間で、農地や庭に飛んできてマンゴーやレモン・バナナなどを食べてしまうことがあります。

小笠原のいわゆる梅雨明け以降のヒメツバキやアオノリュウゼツランの花期が終わる頃、山で食べる餌が無くなったオガサワラオオコウモリが農作物を食害する傾向がみられており、今年も実際に被害の報告が寄せられています。また、食害だけでなく、キュウリネットや漁網、てぐすなどの細い糸にコウモリが絡まる事故も発生しています。

農業、家庭菜園をされている方で、作物の保護やつる植物の誘引をするためにネットを張る際は、「コウモリが絡まりにくい素材を選ぶ」、「ピンと張る」、「ハウスに入り込む隙間を作らない」などの工夫をお願いします。皆様のちょっとした気配りにより、小笠原の貴重な生き物たちと共存していくことができます。ご理解とご協力をお願いいたします。

コウモリの食害でお困りの方、ネットなどに絡まったコウモリを発見した方は、次の窓口までご連絡ください。

また小笠原村農業委員会事務局では、コウモリ被害の情報だけでなく、農業者向けの情報を不定期に郵送しています。送付を希望される方は、農業委員会事務局までご連絡ください。

●問合せ先

【コウモリの食害にお困りの方の相談先】
小笠原村環境課 2-2270

【ネットに絡まったコウモリを発見された場合の連絡先】
アイボレスキューダイヤル 080-2035-8078

小笠原自然文化研究所 2-3779
小笠原支庁産業課 2-2125

【農業者向け情報の送付希望について】
小笠原村農業委員会事務局
（産業観光課内） 2-3114



父島・母島のネズミ対策について

[小笠原のネズミのこと]

外を歩いていると、ネズミが道路などを横切っていくのをよく見かけませんか？

父島にはクマネズミとハツカネズミが、母島にはそれに加えてドブネズミが生息しており、食品や農作物を食い荒らす、家具や配線をかじる、病原菌を媒介する可能性があるなど、私たちの生活に様々な影響を与えています。

世界自然遺産の価値を守る取組として、集落や山域でのネコの捕獲や飼い猫の適正飼養を進めたことで、アカガシラカラスバトなどが身近に見られるようになったのは大きな成果です。一方で、ネズミによる農作物被害や集落内での出現数が増えているとの声を多くいただいています。ネズミ被害や目撃機会の増加に関しては、ネコ対策のほか、気象やネズミのエサとなる植物の豊作・凶作などの影響が考えられますが、はっきりとした因果関係は解明されていません。

また、ネズミは小笠原には元々生息しておらず、人の移動などによって持ち込まれた外来種です。小笠原の無人島では、固有のカタツムリや植物、オガサワラカワラヒワ、海鳥を守るためにネズミ対策が進められています。

父島・母島でも、生活環境や農作物、山域の生態系を守るための対策を考える必要があります。まずは各人で自身の財産を守るための自主防衛と、これ以上数を増やさないための取組が重要です。この具体的な方法などについてお知らせします。

[私たちができること]

■ネズミが生息しづらい環境を整え維持する

- エサになるものの撤去、夜間のゴミ出しをしない
- 巣に使われそうな材料の整頓、家周りの草刈り
- 侵入口になるすきまをふさぐ

■殺鼠剤やカゴ罠、粘着トラップによる捕獲・駆除

- カゴ罠、ベイトステーションの無料貸出（環境課・母島支所）の活用

- 農業者等向けの殺鼠剤購入補助（産業観光課）の活用

※購入方法・要件などの詳細は小笠原アイランズ農協にお問い合わせください。



カゴ罠



BS設置イメージ



BSに充填した殺鼠剤

殺鼠剤を使用する際の注意点

殺鼠剤は穀物が主成分です。穀物を好むアカガシラカラスバトやオガサワラカワラヒワ、オカヤドカリなどによる殺鼠剤の誤食を防ぐためには、殺鼠剤をベイトステーション（BS）に入れる方法等があります。購入補助は産業観光課、無料貸出は環境課までお問い合わせください。

[ネズミは食中毒菌のかたまり？]

小笠原村には、ネズミを始めとしてグリーンアノールなどの爬虫類や淡水魚に、高熱と激しい下痢を引き起こすサルモネラ菌が潜んでいます。令和元年度に保健所が行った調査でも、クマネズミからサルモネラ菌が検出されています。

ネズミやそのフンには素手で触らないようにし、もし触ってしまった場合には手洗いをしっかりと行いましょう。

[ネズミに関する相談の窓口について]

<生活環境での被害>

- ◇島しょ保健所小笠原出張所 2-2951
- ◇村役場環境課 2-2270
- ◇村役場母島支所 3-2111

<農作物食害対策>

- ◇東京都小笠原支庁産業課 2-2125
- ◇村役場産業観光課 2-3114

<生態系への被害>

- ◇環境省小笠原自然保護官事務所 2-7174
- ◇林野庁小笠原森林生態系保全センター 2-3403
- ◇東京都小笠原支庁土木課 2-2167

[関係機関で検討していること]

関係行政機関では、平成27年度から「有人島におけるネズミ対策にかかる行政連絡会」等で対策を議論しています。

これまでの小笠原の無人島での対策手法で、有人島からネズミを根絶することは、環境影響や技術的な問題等から、現時点では難しい状況にあります。当面は、以下のような取組を組み合わせながら、被害の抑制を図ることにしています。

自主防衛への支援

- ◇ネズミ対策技術に関する助言・指導
- ◇ネズミ対策技術に関する広報、相談窓口の設置

集落地・農地周辺のネズミ被害の低減

- ◇カゴ罠の無料貸出
- ◇河川、道路、集落内園地等の維持管理（草刈り等）
- ◇住居周辺における対策（ごみステーションの衛生指導）
- ◇農地内の殺鼠剤購入補助等

ネズミに関する生態的情報の収集

- ◇山域におけるネズミ類の増減のモニタリング
- ◇奥村地区でのネズミ類の増減のモニタリング

生態系保全のためのネズミ対策

- ◇希少植物の食害防止措置（東平、石門等）

各行政機関と関係者で、集落内各地におけるネズミの一斉防除を実施します。

カゴ罠等の貸出（村役場環境課 2-2270・母島支所 3-2111）も受け付けています。ご協力をよろしくお願いいたします。

実施期間 母島：8月29日（月）～ 9月2日（金） 父島：9月5日（月）～ 9日（金）

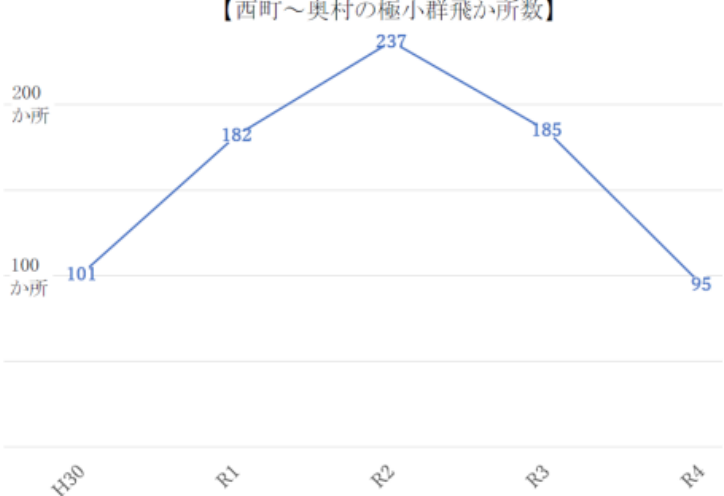
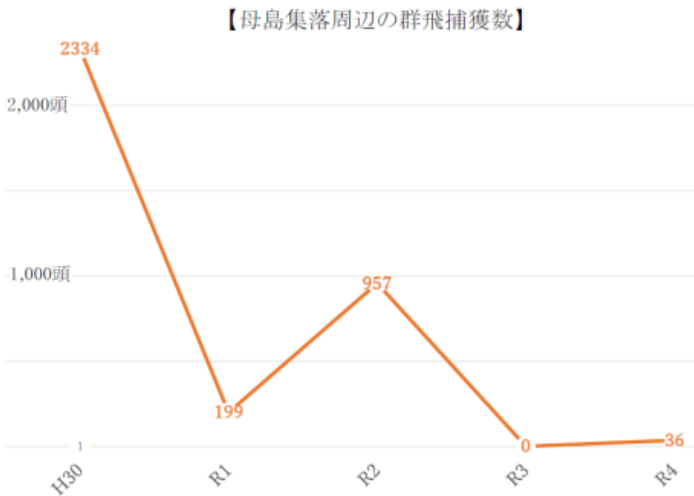
イエシロアリ群飛調査結果

小笠原村で実施したイエシロアリの群飛調査結果をご報告します。

地域		調査方法	調査か所数 (今年度)		群飛規模またはライトトラップ捕獲数（期間合計）					今年度の 調査期間
					※年度によって調査日数、確認か所数は多少異なります					
					平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
父島	西町～ 奥村	街灯に集まる羽アリの状況を目視で確認	19か所	極小群飛	<u>101か所</u>	<u>182か所</u>	<u>237か所</u>	<u>185か所</u>	<u>95か所</u>	5/23～ 6/30
				小群飛	114か所	51か所	58か所	54か所	45か所	
				中群飛	14か所	42か所	19か所	23か所	29か所	
				大群飛	1か所	5か所	0か所	0か所	1か所	
	扇浦分譲地		1か所	4, 267頭	3, 433頭	4, 769頭	5, 838頭	3, 889頭		
母島	集落周辺	ライトで羽アリを集め、水の入ったトレイで捕獲	43か所	<u>2, 334頭</u>	<u>199頭</u>	<u>957頭</u>	<u>0頭</u>	<u>36頭</u>	6/7～ 6/16	
	西浦以北		28か所	18, 392頭	7, 665頭	33, 329頭	10, 399頭	39, 116頭		

西町～奥村の極小群飛数はこの3年間で比較すると減少傾向にあります。
また母島集落周辺では昨年全く群飛を確認していませんでしたが、今年は36頭捕獲しています。群飛があった所はハスベイや蝙蝠谷仮置き場周辺となります。

問合せ先
環境課 生活環境係
2―2270



群飛調査の結果を踏まえ、引き続きイエシロアリの探索と駆除に努めていきます。

感染症拡大防止に関する

「ごみの出し方について」《父島・母島》

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、ごみを出す際には次の事にご注意ください。

【可燃ごみについて】

可燃ごみは、袋の口をしっかりと縛ってからごみステーションに出してください。

【ペットボトルと飲料缶について】

ペットボトルと飲料缶は、しっかりと洗ってから回収日にごみステーションに出してください。なお、ペットボトルはつぶしてから出すしてください。

●問合せ先

（父島）環境課 生活環境係 2―2270
（母島）母島支所 庶務係 3―2111

減容試験場でのタバコのポイ捨てはやめてください《父島・母島》

タバコのポイ捨ては、景観を損ねるだけでなく、環境を悪化させ、時には火災の原因となる可能性もありますので、絶対にやめてください。

小笠原村では、草刈り等で発生した草木を土に還す試みとしての減容試験場を、父島の洲崎と母島の中ノ平にそれぞれ設けています。

最近、減容試験場において草木に混じってタバコのポイ捨てがあるとの報告を受けております。火災の原因となりますので草木以外の減容試験場の持込は、絶対にしないでください。【※草木を持ち込む際には、事前申請が必要です。】

●問合せ先

（父島）環境課 生活環境係 2―2270
（母島）母島支所 庶務係 3―2111

国有林の森林生態系保護地域入林簡易講習会について（父島・母島）

国有林の森林生態系保護地域入林簡易講習会について、先月同様、講習資料等を配付し各自で受講していただく講習とし、アンケート調査票等の提出を持って講習修了とさせていただきます。

つきましては、次の1及び2の目的で国有林の森林生態系保護地域に入林される場合、利用講習の受講と入林申請が必要となりますので、講習資料配付を希望される方は、講習申込み締切日までに、事前に電話でお申込みください。

1. 村民でレクリエーション目的で指定ルートを利用される方（村民レク簡易講習）

父島及び母島の国有林内の指定ルートを利用するための簡易講習資料により各自受講していただきます。指定ルートを利用するためには、講習修了と入林申請により発行される「年間パス」の携行が必要です。

2. 調査・研究及び作業等の目的で入林される方（調査研究簡易講習）

森林生態系保護地域において、調査・研究、同補助及び作業の目的で入林するためには、簡易講習資料に加え調査研究講習資料の各自受講と入林申請が必要です。

※1、2共に有効期間は2年間となります。有効期間を過ぎて引き続きの入林を希望される場合には、再度講習の受講をお願いいたします。
※1、2の事務の流れは次のとおりとなります。

- ①受講希望者は締切日までに電話にて申込み
- ②講習資料を郵送にて送付

③講習資料を各自受講しアンケート調査票等を記載し郵送

④講習修了書・入林許可書・年間パス又は腕章の交付

◎父島・母島講習申込み締切日

【申込締切】8月26日(金)

●申込み・問合せ先

小笠原諸島森林生態系保全センター

2-3403
2-2103

小笠原総合事務所国固有林課

ビクターセンターのお知らせ

【8月の閉館日】8月25日、26日、27日

【開館時間】午前8時30分～午後5時

(夜間～午後9時)

来館者のみなさまへ新型コロナウイルス感染防止のためマスクの着用と手指の消毒をお願いし、人数制限や館内の消毒清掃を適宜行っています。ご迷惑をおかけしますがご協力よろしくお願いいたします。

※イベント・夜間開館については、掲示板のポスターをご覧ください。

【特別展】

・「絶海の自然」硫黄列島をゆく 小笠原 開催中

2021年に神奈川県立生命の星・地球博物館で開催された特別展をもとに再構成し、展示します。

・「小笠原の棘皮動物展」潜れども潜れども不思議なところの海の底」開催中

同級生に必ず1人はいた「地味だけどころか気になる子」。そういう子だけを集めたクラスがあったら、きつと面白い。本展の主人公は、ナマコ・ウニ・ヒトデ・クモヒトデ・

ウミユリ。彼らの魅力は、奥深く、底無し。



【講演会】

○2022東京都立大学公開講座

《タイトル》なぜ若者はキューバを去るのか

～人類学的映像で聞く、彼らの言葉～
キューバの若者は自国を去ることに、どのように感じているのでしょうか。ドキュメンタリー映像によりご紹介します。

《日時》8月29日(月)午後7時～午後8時30分

《場所》旧館レクチャールーム

《演者》田沼 幸子(人文社会学部・准教授)

《主催》東京都立大学

《共催》Q&Pオンラインタープライター協会

《協力》小笠原村、

公益財団法人東京都公園協会

※事前予約制 定員先着25人

《予約方法》

①電話(2-3001)②ビクターセンター受付にて、どちらも8月28日・29日午前9時～午後5時に承ります。

なお、島内のコロナ感染症の状況により変更する場合がありますのでご了承ください。

●問合せ先

小笠原ビクターセンター 2-3001

「背ビレからイルカの暮らしをのぞく」



父島や母島を含めた小笠原群島の沿岸域では、一年中、2種類のイルカを見ることがで

きます。ドルフィンスイムでおなじみのミナミハンドウイルカと、シャープな体つきから繰り出されるスピンジャンプが得意なハシナイルカです。

OWAでは、彼らの生態を調べるために、体やヒレについた傷などの特徴からイルカを一頭一頭見分けて記録を付けるという調査(個体識別調査)を実施しています。ミナミ

ハンドウイルカに関しては、一緒に泳ぐことで全身の特徴を捉えることができるので、くちばしから尾ビレまで、各部の特徴を使って識別を行います。一方で、ハシナイルカは水中観察をするには不向きなため、呼吸の際に水面にサツと出てくる背ビレを識別の手がかりにします。「背ビレなんてどの個体も一緒に見えるけど……」と思われるかもしれませんが、写真を撮ってまじまじと見てみると、形や傷の付き方に、大なり小なり違いがあるのがわかります。(もちろん、傷ひとつないきれいな背ビレの個体は識別できないわけですが……)

では、そんな背ビレだけを使った個体識別調査の結果、一体どれだけの数のハシナイルカを見分けることができていたのかというと、これまで実に約260頭の個体を識別することができています。そして、それぞれの個体が、いつ、どこで観察されたのか、といった情報を細かく調べることで、一年を通して父島列島周辺を利用している個体がいること、また、父島と母島を行き来する個体がいることがわかってきました。さらに、群れのメンバー構成を調べることで、仲の良い個体がよく一緒に行動しているらしいこともわかってきました。一見、大きな群れを成して魚のように泳いでいるハシナイルカ。彼らの暮らしの中にも、どうやら社会性が存在するようです。一枚一枚の背ビレの写真の積み重ねによって、こうしたイルカたちの暮らしの一面が見えてくるのです。

●問合せ先

一般社団法人 小笠原ホエールウォッチ
チング協会(OWA) 2-3215

海洋センターだより その255



～子ガメの脱出～

夏本番を迎え、あちこちの砂浜で子ガメのふ化が始まっています。ウミガメの赤ちゃんたちは産卵から約2か月後、砂中でふ化し数日かけて日が沈み暗くなったタイミングで砂上に脱出します。では、どうやって砂の中にいる子ガメたちは日が沈んだかどうかの確認をするのでしょうか？実は子ガメは、わずかに下がった気温を察知できることが知られています。そのため、夜が来て気温が下がると一斉に動き出します。時には急な雨(スコールなど)で気温が下がると「夜になった!」と勘違いして脱出してしまいう子ガメたちもいます。また、脱出した子ガメたちは明るい方向に向かう習性があり、自然の環境下では月明かりに照らされた水面のわずかな明るさを頼りに海へと向かっていきます。しかし、スコールなどで昼間に脱出してしまったとしても、子ガメたちは海へとまっしぐらに向かっています。ウミガメは知れば知るほど、興味深く飽きない動物なのです。

人工の光が近い産卵浜では明るい光源に導かれて、海とは逆の街へと子ガメが導かれてしまうことがあります。大村海岸では「光

害」対策として、卵をふ化直前のタイミングで海洋セクターに移しています。ウミガメは体内に刻まれた方位磁石で地磁気を読み取り、千キロ以上離れた、餌場へたどり着き、また数十年後に生まれた浜へ繁殖のため戻ってくると言われています。この帰巣本能のメカニズムはまだ未解明であるため、卵を移す行為がウミガメの生態に何らかの影響があることも否定できません。そこで海洋セクターでは、大村海岸の一部の卵は掘り出さずに、光害対策用のネットで囲む対応を施しています。ネットの中で生まれた子ガメも海洋セクターが回収しますので、触らずにそっと見守っていただけたらと思います。謎だらけのウミガメですが、本来の生態を阻害しない保全の方法を模索しながら活動を続けていきたいと思っています。



―村民ボランティア募集中―

ウミガメの調査や飼育業務の村民ボランティアを募集しています。興味のある方はご連絡ください。

●問合せ先

小笠原海洋センター 2―2830

(認定NPO法人

エバーラスティング・ネイチャー)

ホームページ <https://bonin-ocean.net>

「続・小笠原の今と昔」

小笠原村教育委員会保管資料の中に小笠原諸島に関する初めての概説書「小笠原島新誌」の複写版があります。この書には、本諸島を日本固有の領土と明確に定める意図で島の地理や歴史などについて記されています。「続・小笠原の今と昔」では、この資料から抜粋し、現代語に訳してご紹介しております。

父島群島(4)

野羊島は二見港の南西口に位置する岩山で、野羊が極めて多いです。北側には奇妙な3つの洞門があり、入り口はそれぞれ幅4m 50cm、高さ10m程度で、洞門中に入ると高さが13〜16mに及び、まるで人工建築物のようです。洞中は海水が流れ、通り抜けができます。また、野羊島には東に連なる飯盛山があり、洲崎浜に接し一帯を波が洗っています。標高はあまり高くありませんが、円錐形で丁度お椀に飯を盛ったように見え、欧米系の島の人たちはシュガーローフ(尖形糖)と呼んで、二見湾に入港するため重要な目印の役割を果たしています。

南島は古くは袋湊島と称し、南崎の西に位置する島です。周囲3kmで島全体が鹿角のような岩石で覆われていて、草木はありません。島の砂浜の中に池が二つあり、一つは淡水、もう一つは海水で波静かです。池周辺の砂は真っ白でまるで雪が積もったかのような珍しい光景です。南の突端には袋湊があります。入り口は狭く、古に池を破壊して海とつながれた者がいるとの言い伝えがあります。東島は父島初寝浦の東沖にあり、周囲3・5kmの断崖で近づき難い島です。

西島は父島の北西の方角にあり、周囲3kmで島の上部は赤土の平地のため、父島島民が畑を作っていると聞きました。兄島は父島の北に接し、長さ8km、幅5

km、周囲18kmの島です。欧米系の島の人たちはバックランド島と呼び、父島の人たちは母島の方角に対して北島またはゴート(野羊)島と呼んでいます。父島との海峡は、僅か1km足らずで水深が深く潮流は速く、鯨や多くの魚が往来しています。島全体は絶壁であり、樹木は少なく山中には野羊が極めて多いです。野陣浜は南東の方角にある砂浜で、文久年間の探検使節巡回の折、野宿した場所です。川の流れがあり人が住める場所ではありませんが、船が長く碇泊することができないところが難点です。島の西側には見返山があります。見返山は兄島で最も高い山で山頂に登ると父島を一望できるところからこの名がつけました。北側の連山の上は、平地が続きます。開拓する必要があります。滝之浦は、島の西岸に位置し欧米系の島の人たちはオーケル湾と呼んでいます。周辺はすべて崖で南東に小さな岬が突き出て水深は深いです。崖の間に冷たくきれいな水の落ちる大きな滝があり、滝之浦の名前はこれの滝に由来します。父島から見て滝之浦付近の北西には小島があり、形状から瓢箪島といえます。

弟島は兄島の北に接し、長さ4km余り、幅2km、周囲12kmあり四面とも断崖絶壁で上陸することは困難です。欧米系の島の人たちはステープルトン島と呼び、父島の人たちはホッグ(豚)島と呼んでいます。さらに北東の方角に北島があり周囲1km余りで断崖です。

・・・次回「硫黄島(1)」につづく

小笠原村教育委員会

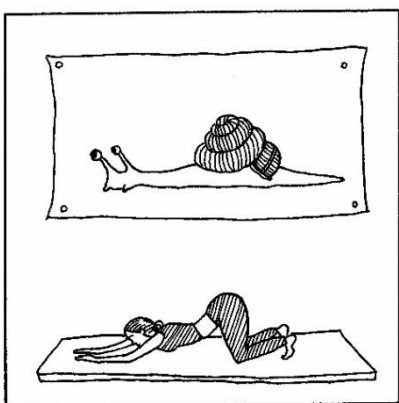
◎マイマイのイマ

第八十七頁「マイマイ解剖学」

マイマイについての疑問でよく聞かれるのが殻の中身についてだ。一説によれば悲しみが詰まっているらしいのだが、概念的すぎて理解しがたい。折角なのでマイマイの体の構造について勉強してみよう。

と言っても、マイマイとて地球上に生きる動物。基本的な作りは我々と同じだ。口から食物を摂取して、食道を通じて胃や腸で養分を吸収し、肛門からうんちを排泄する。呼吸腔から取り込んだ空気は肺に送られガス交換が行われる。肝臓や腎臓もあるし、心臓が動いているのも確認できる。そして生殖腔からは新たな生命が誕生する。殻の中には、そういった重要器官やらがうまく詰め込まれている。

マイマイ気分を味わいたい時はヨガの「伸びをする子犬のポーズ(ウツタナシヨサナ)」がおススメだ。頭より前に伸びている手は触覚を表現しており、足の配置も完璧。あとは突き上げた無防備な臀部を殻で守れば言うことはない。もはや子犬などではなく「カタツムリのポーズ」に改名すべきである。ただし一点だけ、肛門と生殖腔を顔の近くに移動させることを忘れてはならない。さもないと本当に殻の中が悲しみにまみれてしまいうだろう。この点がマイマイと我々の最も相容れない部分かもしれない。



【文】環境省母島自然保護官事務所

和田慎一郎

【イラスト】小野恵

●問合せ先 教育委員会

2―3117

けんこう通信



— 村民課福祉係 —
— 第 270 号 —

「住民健診が楽しみ！！」になろう！

今年の住民健診まで、あと約 3 か月となりました。準備はいかがでしょうか？いつもどおりの状態で受ける人もいるかと思いますが、勉強してテストを受けるように、またフルマラソン完走に向けてトレーニングをするように、健診前も事前の準備、つまり「生活習慣の見直し」が必要です。今からでも間に合います。一緒に生活習慣を見直してみましょう。

あなたは、去年の健診結果を覚えていますか？

現在治療中・・・治療と並行し、ご自身でも生活習慣改善に取り組むことが大切です。
問題なかった・・・素晴らしいです！より多くの A を目指し、生活習慣を整えておきましょう。
問題があった・・・まずは生活習慣を振り返り、これから改善できることに取り組んでいきましょう。



項目	気をつけたいポイント
◎血中脂質 (総コレステロール、HDL コレステロール、LDL コレステロール、中性脂肪など)	・主食やアルコールの摂り過ぎを控える ・丼物など単品やファストフードを控える ・外食は野菜料理のある定食を選ぶ ・揚げ物や肉の脂質は控える ・適度な運動を行う
◎血圧 	・減塩は大切なポイント！ ・生野菜を多めに摂る ・十分な睡眠と休養でリラックスを！ ・血圧測定の前は、深呼吸を 2.3 回繰り返す
◎肝機能 (AST、ALT、γ-GTP など)	・週 2 日は休肝日を設ける ・油っこいものは控える ・大豆製品や魚など、良質なたんぱく質を摂る
◎血糖 (HbA1c、空腹時血糖など)	・食事は欠食なく朝昼夕 1 日 3 食食べる ・野菜から先に食べる ・食べ過ぎを控える ・食後に軽めの運動を！

メタボリックシンドロームの判定基準

腹囲

男性 85 cm 以上
女性 90 cm 以上

必須項目

＋以下 3 項目のうち 2 項目以上

血圧

最高 130mmHg 以上
または最低 85mmHg 以上

血中脂質

HDL コレステロール 40 mg/dl 未満
または中性脂肪 150 mg/dl 以上

血糖

空腹時血糖 110 mg/dl 以上



今からできる！生活改善の 3 か条！

暑いので水分摂取を忘れずに



第1条 身体を動かそう！1 日 1 万歩歩こう！

→運動によるカロリーの消費によって体重の減少につながります。血圧を下げる効果もあります。

第2条 和食中心の食事にして、腹八分目を心がけよう！

→和食は、洋食に比べて脂肪分が少ないので、中性脂肪やコレステロールの値の改善につながります。

第3条 ストレスを溜めずに、健康なこころを育もう！

→こころの健康はからだの健康に直結します。日頃のストレスは趣味などの好きなことをして発散しましょう。



クジラ：住民健診に向けて食べ物に気を付けてみるよ。

保健師：いいですね！住民健診まであと 3 か月あるので、是非頑張ってみましょう！食事も慣れてきたら、運動も始めてみましょう！

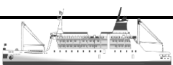
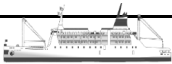
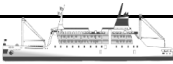
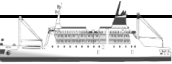
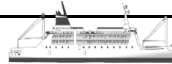
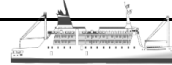
クジラ：そうだね、できることから始めてみるよ。

クジラの伝言板



村民課福祉係
2-3939

8月のカレンダー

日付	曜日	行事予定	日付	曜日	行事予定
1	月	夏休みラジオ体操(父島)(母島)(~29日) 固定資産税(第2期)納期限	16	火	乳幼児健診・歯科健診(母島)
2	火		17	水	 入出港日 
3	水	 入出港日  東京都自然ガイド新規認定講習申込(~19日)	18	木	乳幼児健診・歯科健診(父島) 行政相談所の開設
4	木	定期予防接種(父島) 南洋踊り&KAKA	19	金	地域振興に係わる補助事業の募集(第2回)〆切
5	金		20	土	 入出港日 
6	土	 入出港日 	21	日	産科・婦人科専門診療(母島) 小笠原高校 図書館開放
7	日	打ち水キャンペーン 小笠原高校 図書館開放	22	月	巡回ペット診療・相談(母島)(~23日) 溺者救助者訓練講習申込〆切 子どもの発達に関する個別相談申込〆切 高圧ガス・液化石油ガス国家試験申込(~9/7)
8	月	ウミガメ放流 小笠原村職員募集(看護師)申込〆切	23	火	産科・婦人科専門診療(父島)(~30日)
9	火	巡回労働相談(母島)	24	水	 入出港日 
10	水	 入出港日  防災行政無線による緊急情報伝達試験	25	木	子どものことばの発達に関する講演会申込〆切 都ノヤギ排除(父島)(~28日)
11	木		26	金	第二東京弁護士会による電話法律相談 国有林の森林生態系保護地域入林簡易講習会申込み〆切
12	金		27	土	
13	土	 入出港日 	28	日	 入港日 東京三弁護士会による法律相談(母島) 小笠原高校 図書館開放
14	日	小笠原高校 図書館開放	29	月	ネズミの一斉防除(母島)(~9/2) 東京三弁護士会による法律相談(父島) 2022東京都立大学公開講座 ははしま丸周遊クルーズ(母島列島編)の申込〆切
15	月	戦没者追悼式典(父島)(母島) 保存食・保存水の配布(父島)(~26日) 中ノ平自立支援農業団地就農者の募集〆切 巡回ペット診療・相談(母島)申込〆切	30	火	
			31	水	出港日  個人住民税(第2期)、国民健康保険税(第2期)ほか納期限